

29年度一般会計補正予算 社会教育費補助金

堅雄堂複製模型作製費等 317万円余の補正

12月定例会は、12月7日から21日までの会期で開催し、8議員が一般質問を行った。

議案は、東浦町職員の育児休業等に関する条例の一部改正、一般会計補正予算等16件、同意1件、報告4件、承認1件を慎重に審議した。

天白遺跡発掘調査

Q 発掘調査委託料の増額の内容は。

A 調査員、作業員の人員不足により、調査業務等を補充するため。また、当初見込んでいた遺構数よりも多くの遺構が出土しているため、調査業務費用および調査員の補助員、作業員の指示監督者1名ずつを配置し、工期内に業務を完了するために直接委託業者に依頼した。

Q これまでに出した貴重なものは。

A 堅穴建物の住居跡が約70件。遺跡では、弥生時代中期等に係る土器類も多く出土。今後の活用については検討していく。

元気な愛知の市町村への補助金

Q 元気な愛知の市町村への補助金の内容は。

A 昨年9月に補助金の交付決定を受け、乾坤院堅雄堂宝珠瓦復旧作製費、水野忠政・忠善坐像保存処理および堅雄堂複製模

型作製費、歴史講座ガイドボランティア養成講座講師謝礼、東浦文化財マップ作成等に要する費用に対する補助。

土地区画整理組合等助成事業費

Q 減額の内訳は。

A 現在3地区に助成をしており、森岡上割木地区は50万円、緒川天白地区は570万円、緒川新田地区は740万円の減額。



▶天白遺跡発掘現場

Q 減額された理由は。

A 区画整理準備委員会および組合の事業進捗に合わせて助成金を支出しているため、それらの見直しによって減額が発生した。

ため池保全事業 (田之助池)

Q 緊急農地防災事業だが、今年度行わないことによる緊急性の認識と、具体的にいつ頃行うのか。

A 来年度、県営事業として見込めるため、1年遅れるが、いつ来るかわからない災害に対しては、財政的に有利な方で事業を進めたい。来年度設計を行い、翌年度以降2カ年での工事になる予定。

非常勤職員の育児休業の延長

A 法律改正に基づき、個人情報の定義を明確化するものであるため、その範囲を変更するものではない。

Q 非常勤職員の育児休業を1歳半までから2歳までに延長するものだが、正規職員と同じ3歳までにならないか。

A 地方公務員の育児休業等に関する法律第2条で正規職員と非常勤職員の取得可能期間が定められている。

東浦町個人情報保護条例の一部改正

Q 要配慮個人情報とし